		±6- 17-7-6	I T.		<u>.</u>											
科目名	-	整形的	个木	斗字	<u>-</u>											
科目名(英)	C	rthoped	ic Sı	urger	у											
単位数		1単位	立		時間数		30時間		担当者	7	九州大学整形	外科教室				
実施年度		2021年	F度		実施時期		後期		担当者実務網	経験	医師として病	病院勤務				
対象学科•学年	Đ	里学療法	学科	∤・作	 業療法学科	友間部	2年	_								
授業概要					1識、各種治療 理解し、臨床ョ					[⊢] る。整形外 [♯]	科疾患とリハ	ビリテーションと				
授業形式	講	義: (0	演	習:	実習:		実技	ξ:	※ 主#	_る方法:O	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他			<u>l</u>		目標							
	0	0			整形外科疾患	息に関す	する基礎知言	哉に	ついて説明	できる。						
学習目標	0	0			整形外科にお	さける名	子疾患の成り	立	ちや臨床像で	を説明できる。						
(到達目標)	0	0			整形外科疾患	長の日1	常生活上での	の身	体的制約が	「説明できる。						
	0	0			リハビリテー	ションに	おいてセラ	ピス	トが関わる	整形外科疾患	の治療実践	を説明できる。				
テキスト・教材 参考図書	孝	整形外科概論 (整形外科とは、運動器の評価及び検査法、治 テキストを用いた復習 療法)														
	回数		整形外科概論 (整形外科とは、運動器の評価及び検査法、治 テキストを用いた復習													
	1	整形外科概論 (整形外科とは、運動器の評価及び検査法、治 テキストを用いた復習療法)														
	2		療法) 骨折 1 (上肢の骨折: 受傷機転、病態、治療) 「テキストを用いた復習」													
	3	骨折 2	骨折 1 (上肢の骨折: 受傷機転、病態、治療) デキストを用いた復習 骨折 2 (体幹・下肢の骨折: 受傷機転、病態、治療) デキストを用いた復習													
	4		計析 1 (工版の育析: 受傷機転、病態、治療) デキストを用いた復習 ニキストを別													
	5		骨折 2 (体幹・下肢の骨折:受傷機転、病態、治療) テキストを用いた復習													
	6				外傷性疾患 1					テキストを用い	こ復習					
	7	末梢神経	圣によ	3ける:	外傷性疾患 2	(絞扼性	生神経障害・そ	- の ft	中)	テキストを用い	:復習					
授業計画	8	腱・靱帯に	こおけ	る外傷	景性疾患(筋∙腱•፟	靭帯の概	玩論、腱板断裂.	、手の	D腱損傷)	テキストを用い	こ復習					
	9	スポーツ	障害	(スポ	パーツ障害の概認	論、急性	₺・慢性のスポ	: ーツ	/外傷)	テキストを用い	:復習					
	10	熱傷、切斷	断と離	断(熱	傷の病態、治療、	切断・離	推断の原因、部	位、非	遠肢、その他)	テキストを用い	:復習					
	11	先天性 [,]	骨・陽	月節 兆	 実患(代表的な	疾患と				テキストを用い	こ復習					
	12	循環障	害とは	壊死怕	生疾患(骨壊死	花、骨 蛸	端症など)			テキストを用い	: 復習					
	13	骨∙軟剖	『腫瘍	易						テキストを用い	:復習					
	14	神経・筋	疾患	息(脳	性麻痺、神経	麻痺)				テキストを用い	:復習					
	15	脊椎の	疾患	(脊柱	主の変形、奇用	5、椎間	見板ヘルニア	')		テキストを用い	こ復習					
	以」	上を下記の	の観	点:	実施する。 割合で評価する 80点以上)・B		以上)·C(60	点以	人上)・D(59ヵ	点以下)とする) ₀					
					言	語情報	知的技能	Ł Ľ	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
		定期記	試験	(筆記	3)	0	0					100%				
評価方法		L	ノポー													
			発表	₹												
		発	表∙作	乍品												
屋修上の注音																

科目名	1	神経区	内科	学	2 II										
科目名(英)	N	leurologi	cal M	ledic	ine II										
単位数		1単位	立		時間数		30時間		担当者		J	片伯部 右	格次郎		
実施年度		2021年	度		実施時期	Ą	後期		担当者実務	経験	医	師として想	病院勤務		
対象学科・学年	ť	乍業療法	学科	夜	間部 2年					·					
授業概要	-	神経内科	4疾!	息の月	る障がいが、 或り立ちを知 症状を理解す	ることで	、患者分析	斤に山	必要な生理学	的見解か			る。		
授業形式	講	義: ()	演	習:	実習:		実	技:	*	主たる	方法:〇	その他:△		
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他				•	目標	<u> </u>					
	0	0			神経内科疾	患の現	状を説明で	ごきる	00						
学習目標	0	0							が説明できる。						
(到達目標)	0	0							身体的制約カ						
	0	0							患の治療実践						
	0	O	0	224					療の必要性を			<u>: 1, 5 24 5</u>	* + 47 + 1 24 /		
テキスト・教材 参考図書		標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 神経内科学 医学書院 PT・OT基礎から学ぶ神経内科学ノート 医歯薬出版 授業項目・内容 授業外学修指示													
	回数	#払料金で 331 ても/													
	1	頭蓋内圧亢進症と脳ヘルニア、水頭症 教科書で予習しておく。 おとめプリントを使用して復習しておくこと。													
	2	頭蓋内圧亢進症と脳ヘルニア、水頭症 脳血管障害 I、(疫学、分類、合併症、症状、治療) 教科書で予習しておくこと。 教科書で予習しておくこと。 教科書で予習しておくこと。													
	3	脳血管障害 I、(疫学、分類、合併症、症状、治療) まとめプリントを使用して復習しておくこと。 教科書で予習しておく。 脳血管障害 II、診断(臨床症状による)、リハビリ訓練 まとめプリントを使用して復習しておくこと。 教科書で予習しておく。													
		脳血管障害 I、(授子、ガ類、合併症、症状、治療) 教科書で予習しておく。 脳血管障害 II、診断(臨床症状による)、リハビリ訓練 まとめプリントを使用して復習しておくこと。 教科書で予習しておく。 認知症 記憶障害 まとめプリントを使用して復習しておくこと。													
	4	脳血管障害 II、診断(臨床症状による)、リハビリ訓練 まとめプリントを使用して復習しておくこと。 教科書で予習しておく。													
	5									教科書でき	ア習してお				
	6	神経内	科と礼	肾髄		科領域	、脊髄損傷	景)		教科書で	ア習してお	۶ ८ 。			
授業計画	7	変性疾	患、智	₹髄/	小脳変性症 関	連(小	凶症状解 ፤	兑)		まとめブリ		うして復習し さく。	ておくこと。		
1文未前 凹	8	変性疾	患、道	重動ネ	申経変性(筋	萎縮性	則索硬化症	主なと	<u>:</u>)	まとめプリ 教科書で		して復習し く。	ておくこと。		
	9	脱髄性	疾患.	、多多	発性硬化症						ントを使用	して復習し	ておくこと。		
	10	パーキン	ンソン	病と	:失調症、不同	直意運 重	 ታ			まとめプリ	ントを使用	して復習し	ておくこと。		
	11	単油経	女庫	**	肖性ニューロ	パチー	- ギランバI	/—-i	 ::	1 7	ントを使用	して復習し	ておくこと。		
					デューユ ー・ デジストロフイ・		. 1) = 1		正 [久年]	教科書できまとめプリ		く。 引して復習し	ておくこと。		
							= 61.144.7± 中			教科書できまとめプリ		く。 引して復習し	ておくこと。		
					周期性四肢麻 	7,77	謝性疾思			教科書で	予習してお				
			科にる	おけん	る感染症					教科書で					
	15	まとめ													
	以上	-を下記	の観	点•害	実施する。 削合で評価す 80点以上)・E		以上)·C(6	30点。	以上)·D(59,	点以下)と	:する。				
					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度•意	欲 -	その他	評価割合		
		定期記	式験(筆記	!)	0	0						100%		
評価方法		L	/ポー	-ト											
			発表	:											
		発	表•作	F品											
屋板上の注音															

	_		_	_				_									
科目名	,	小児和	斗芎	Ź													
科目名(英)	Р	ediatrics	5														
単位数		1単位	立		時間数		30時間		担当者		九州大学	小児科					
実施年度		2021年	度		実施時期	ı	後期		担当者実務網	経験	医師として病	病院勤務					
対象学科・学年	ť	乍業療法	学科	極	間部 2年					'							
授業概要	/]	小児科学	の基	礎知	1識の習得												
授業形式	講	義: ()	演 ²	習:	実習:		実	技 :	※ 主#	とる方法∶○	その他:△					
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他					目標								
	0	0			新生児・未熟	児の疫	患につい	て説	明できる								
学習目標	0	0			先天異常と遺	遺伝病に	こついて説	明で	きる								
(到達目標)	0	0			小児期の神紀	経系疾.	患、筋∙骨柞	各系	疾患について	説明できる							
	0	0			小児期の循环	.,											
	0	0			小児期の消化	化器・内	3分泌•代詢	射疾	患について説	明できる							
テキスト・教材 参考図書	桐	票準理学	療法	学•	作業療法学	専門基	礎分野 小	児利	斗学:医学書院	院							
	回数		授業項目・内容 授業外学修指示 「章: 小児の発達 教科書で範囲の予習をしておく。														
	1																
	2	1章 2章															
	3	3章:新	3章:新生児・未熟児疾患 教科書で範囲の予習をしておく。														
	4	4章:先	3章:新生児・未熟児疾患 教科書で範囲の予習をしておく。														
	5	5章:神															
	6				系疾患 その					教科書で範囲の)予習をしておく。	•					
	7	6章 7章	重:循	環器	・呼吸器疾患	<u> </u>				教科書で範囲の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)					
授業計画	8	8章:感	染症							教科書で範囲の)予習をしておく。)					
	9	9章:消	化器	疾患						教科書で範囲の)予習をしておく。)					
		10章:戊								教科書で範囲の		<u> </u>					
					液疾患 免疫・ア	'レルギー	-疾患•膠原症	· 腫:		教科書で範囲の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)					
	12	13章 1	7章:	腎∙シ		器疾患.	、眼科・耳鼻	車科	 的疾患	教科書で範囲の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> </u>					
	13	15章 1	6章:	心身	 ·症•神経症な	ど重り	正心身障害 正心身障害	 引児		教科書で範囲の)予習をしておく。)					
	14	まとめ								教科書で範囲の)予習をしておく。	<u> </u>					
		まとめ															
	(1)5 以上	└──── と期試験 こを下記(の観	点:	·実施する。 割合で評価す。 80点以上)・B		以上) •C(6	0点)	以上)・D(59;	 点以下)とする) ₀						
					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合					
		定期記			2)	0						100%					
評価方法		L	ノポー														
			発表														
		発:	表•作	作品													
										<u> </u>							

科目名	¥	精神[医学	Ž II												
科目名(英)	Р	sychiat	y II													
単位数		1単·	立		時間数		30時間	#	担当者		石井	羊平				
実施年度		2021숙	手度		実施時期	1	後期	担当	者実務 総	E験	医師として	病院勤務				
対象学科•学年	1	F業療法	学科	極	間部 2年	,		•								
授業概要	料	青神医学	領域	ぱの疾	患および治療	療法を理論	解する。									
授業形式	講	義:	0	演	習:	実習:		実技:		※ 主た	-る方法∶○	その他:△				
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他					目標							
	0	0			精神医学領域											
学習目標 (到達目標)	0	0			精神医学領域	域の治療	法について	て説明で	きる。							
(判廷日保/																
テキスト・教材 参考図書	桴	 票準理学	療法	学	作業療法学	専門基礎	楚分野 精 競分野 精	神医学:[医学書院	 完						
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示 脳気質性精神障害① 授業内容に該当する指定教科書の該当部分を復する. 概要由窓に該当する指定教科書の該当部分を復する.														
	1	脳気質性精神障害① 授業内容に該当する指定教科書の該当部分をする。 授業内容に該当する指定教科書の該当部分をする。 授業内容に該当する指定教科書の該当部分を														
	2	脳気負性精神障害() する. 授業内容に該当する指定教科書の該当部分をする。 授業内容に該当する指定教科書の該当部分をする。 授業内容に該当する指定教科書の該当部分を行														
	3	脳気質性精神障害③ する. 授業内容に該当する指定教科書の該当部分を後する。														
	4	設														
	5	精神作	用物	質に	 よる障害②					授業内容に該当	する指定教科	書の該当部分を復習				
	6	心因性									する指定教科	書の該当部分を復習				
	7	心因性									iする指定教科	書の該当部分を復習				
授業計画		心因性									する指定教科	書の該当部分を復習				
		心因性									する指定教科	書の該当部分を復習				
		人格・行								する. 授業内容に該当	する指定教科	書の該当部分を復習				
		人格・1									する指定教科	書の該当部分を復習				
		まとめ									iする指定教科	書の該当部分を復習				
		まとめ									する指定教科	書の該当部分を復習				
		まとめ									する指定教科	書の該当部分を復習				
		まとめ								する.						
	(1)兄 以上	└── E期試験 ニを下記	の観	点:	実施する。 別合で評価す 80点以上)・B		上)·C(60	点以上)	•D(59点	京以下)とする	¹°					
						語情報	知的技能	運動 運動	技能	態度•意欲	その他	評価割合				
=====		定期			2)	0	0					100%				
評価方法		l	ノポー 発表													
			表:作													
		70	-24 I	ГНН												
履修上の注意																

科目名	Þ		医	三学	譜	座 I										
科目名(英)																
単位数			1単	位			時	間数	30)時間	担当者	i		中山 仁		
実施年度														生として病院勤務		
対象学科·学年	作	業療	法学	学科	夜	間部 24	年									
授業概要							学をは	はじめ、ネ	₱経内科学 ⁴	^や 精神医学を「	中心に、国家	試験の該	核当問	題を解答できる		
授業形式	講	轰:	С)	演	習:	0	実習:	9	 ≷技:	※ 主	<u>たる方法</u>	:0	その他:△		
	言語情報	知的技能	運動 技能	態度意欲	その他											
						整形外	科学	の疾患に	ついて、説	明することや国	国家試験の問	題を解答	でき	 გ		
学習目標	0	0		0		神経内	科学	の疾患に	ついて、説	明することや国	国家試験の問	題を解答	·でき	る		
(到達目標)	0	0		0		精神医	学の	疾患につ	いて、説明	することや国家	試験の問題	を解答で	きる			
テキスト・教材 参考図書	教	:科書:	1. 病	気か	、 みえ	る⑪運動	器∙整	形外科。 2	2. ②. 病気がみ	↓える②循環器 3	3 病気がみえる	る⑦脳・神絲	圣 4.:	オリジナル資料		
	回数	オリエンテーション 教科書の予習をしておく。 教科書の予習をしておく。 整形、神経内科、精神科の疾患の概要 教科書の予習及び復習をしておく。 教科書の予習及び復習をしておく。														
		オリエンテーション 教科書の予習をしておく。 教科書の予習をしておく。 教科書の予習をしておく。 整形外科学 1)骨折 上肢 前腕 手指 教科書の予習及び復習をしておく。 小テスト 教科書の予習及び復習をしておく。 教科書の予習及び復習をしておく。														
												及び復習を	してお	< 。		
	2	整形を	卜科学	ž 2	2)骨排	斤 体幹	下肢	足趾			教科書の予習	及び復習を	してお	<.		
		整形を	卜科学	ž 2	2)関領	節リウマチ	· RA					及び復習を	してお	⟨ ∘		
	- 1	整形が	√私学	ž :	2) 閏旬	節リウマチ	· 0A					及び復習を	してお	₹ .		
	5							3./6			小テスト					
	6										小テスト					
授業計画	/										小テスト					
及未前日		神経内	内科学	Ž	1)CV	A(脳血管	障害)	脳出血				及び復習を	してお	< 。		
	9	神経内	内科学	Ž -	1)CV	A(脳血管	障害)	脳梗塞				及び復習を	してお	<.		
	10	神経内	内科学	ž 2	2)/パ-	ーキンソン	病 概	要			教科書の予習	及び復習を	してお	< 。		
	11	神経内	内科学	ž 2	2)/パ-	ーキンソン	病 評	価、治療な	îĽ		教科書の予習	及び復習を	してお	< °		
		神経内	内科学	Ž (3)筋氢	萎縮性側昇	索硬化	;症			教科書の予習	及び復習を	してお	<.		
		精神图	医学	1)統合)失調症					小テスト 教科書の予習	及び復習を	してお	⟨ ∘		
		精神图	天学	2)感情	5.気分障	害(う:	⊃病/躁うつ)病)		小テスト 教科書の予習	及び復習を	してお	<u> </u>		
	14	国家訪									小テスト 総合的理解の					
	(1)定	三期討	は験 (筆記	記)を	・ 実施す				5。以上を下記 京以上)・D(59			ナる 。			
							言	語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その	他	評価割合		
		定	期試		筆記	3)		0	0					80%		
評価方法			//\	テス	-			0	0					20%		
履修上の注意	*	その	他0	の参	考文	献は、技	受業区	内資料で	その都度提	 示していく。		_				

科目名	Į	ノハビ	リラ	<u>テ</u> ー	ーション研	开究	法								
科目名(英)	R	esearch	meth	nod i	n Rehabilitati	ion									
単位数		1単位	<u>ታ</u>		時間数		30時間	j	担当者		小野 仁 口	中山 仁			
実施年度		2021年	度		実施時期	Ħ	後期		担当者実務	経験	■業療法士とし	て病院勤務			
対象学科·学年	1	F業療法	学科	夜	間部 2年										
授業概要	[を研									ゾます. 実際のプ 歴的な知識・技能			
授業形式	講	義: (C	演	習: 〇	実習	3:	実	技:	※ 主 <i>t</i> :	-る方法:○	その他:△			
	言語情報	知的 運動技能 技能	態度意欲	その他				l .	目標	5					
	0	0			研究手順を理										
学習目標	0	0			文献を検索し										
(到達目標)	0	0	0							未や関心を示し 					
	0	0	0							興味や関心を	示した態度で	で参加できる			
	0	0			国家試験問	題を角	4き、研究法	<u>まへの</u>	理解を深める	5					
テキスト・教材 参考図書	1	研究とは何か 論文紹介 課題「テーマ探し」 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 「序」を読む 課題①「テーマ探し」													
	回数	・ 日本の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の													
	1	研究とは何か 論文紹介 課題「テーマ探し」 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 「序」を読む 課題①「テーマ探し」 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 研究をするということ 作業療法と研究 研究疑問と研究の様式 教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと													
		「序」を読む 課題①「テーマ探し」 「													
	3	程業資料のまとめを復習しておく。 一切のの倫理と管理 数科書の該当範囲を事前に読んでおくこと 授業資料のまとめを復習しておく。													
	4	課題 ①目分の疑問 技業員料のよとめを後ょしておく。													
	'	研究の流	流れ	研3	に計画の作成	<u>. </u>					:めを復習してお 范囲を事前に読ん				
	6	文献検索								教科書の該当筆	:めを復習してお の囲を事前に読ん	んでおくこと			
	7	文献の領	管理と	上活月	用法					教科書の該当筆	:めを復習してお 6囲を事前に読/	んでおくこと			
授業計画	8	文献抄記	売会	演習	gA資料作成					検索した文献を	:めを復習してお 抄読し、発表資:	料をまとめる。			
		文献抄記								課題②「要約:7 文献抄読 発表		χ.]			
	10		研究や	や理	論的研究、調	査研	究、実験的	研究	、シングル	教科書の該当筆 授業資料のまと					
					<u>ョッス</u> グルケース研	····································	事例研究);	寅習B	 資料作成		抄読し、発表資				
	12	事例研3	究(:	シン・	グルケース研	f究、₹	事例研究);	寅習B	 発表	文献抄読 発表					
	13	事例研3	究(シン・	 グルケース研	····································	 事例研究);	寅習B	 発表	文献抄読 発表	<u> </u>				
	14				関連する問		· 兑」				の囲を事前に読/				
		デザイン 授業総行			<u>検定方法、他</u> - ぬ	<u>1</u>					:めを復習してお :めを復習してお				
	以上	を下記の	の観り	害• 点	成。 (2)演習 削合で評価す 80点以上)・E	る。				点以下)とする) o				
					言	語情	報 知的排	支能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
		課	題作	成		0	0	1				70%			
評価方法			発表			0	0)		0		30%			
屋体 トの注音															

科目名		基礎化	作美	上	字習Ⅱ										
科目名(英)	C)ccupation	on B	ased	d Overview ;	Practi	ce								
単位数		1単位	立		時間数		30時間		担当者		井本:				
実施年度		2021年	F度		実施時期	Я	後期		担当者実務	病院・元	デイケアにて作 務	業療法士として勤			
対象学科・学年	f	———— 乍業療法	学科	極	間部 2年						-				
授業概要	:	2. 作業分 3.「指導	分析(法)	につい	ける「作業」で いて学び、実 いて学び、「f な適用のしか	際に体	本験し発表)指導」を3	を行							
授業形式	講	義: (0	演	習: △	実習	i: 0	実	技:	※ 主	たる方法:〇	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能		その他					目標						
	0		<u> </u>	ļ					ハて説明がで						
学習目標 (到達目標)	0	0	<u> </u>	<u> </u>							り深める事が				
(到建日保 <i>)</i>	0	0	<u> </u>	'							ニ活かす事が出	出来る。 			
	0	0	-		作業療法の	品床 (この治療的	71CF	を理解する事	#か出来る。					
_+ -1 #++	E	上岭重信 贮修	. 作 学 ·	学 作者	 	7.2	キフトク メジカル	⊬ ¬ —2+	2010 参麦女	ま・吉川ひるみ・「作	業 !ってたんだろう(作:	業利学入門〉 医歯葱中 脂			
テキスト・教材 参考図書	20	作業療法における作業とその音差													
	回数	和大学以上の復興													
	1	作業療法における作業とその息義 まとめプリント配布 に布プリントの復習													
	2	作業療法における作業とその息義 まとめプリント配布 作業の治療応用とその効果													
	3	作業の治療心用とその効果 まとめプリント配布 作業遂行過程における評価(作業分析について) 配布プリントの復習 1年次「基礎作業学実習 I 」の資料・レポート復習													
	4														
	5	作業分	析実	習(!	グループ課題	<u>[</u>)				必要文献の準	備				
	6	作業分	析実	習(!	グループ課題	<u>{</u>)				必要文献の準					
₩₩IJ ;;;	7	作業分	析実	習(!	グループ課題	1)				レポート提出作	作成の準備				
授業計画	8	作業分	析ま	とめ	・ 小テスト					レポート作成 小テスト範囲を	- 復習				
	9	臨床場	面で	の作	業活動の支	援(対	象者への	説明、	指導法)	レポート提出 まとめプリント					
	10	指導法	体験	実習	パペアで実習	星)				実習の必要物 指導計画書の	品の準備				
	11	指導法	体験	実習	パペアで実習	 冒)				実習の必要物 指導計画書の	品の準備				
	12	指導法位	体験	実習	まとめ					レポート持参					
	13	治療への	 の応	用の	実際・現場で	での様	子①			レポート提出、 まとめプリント	配布プリントの行	复習			
	14	治療への	 の応	 用の	実際・現場で	 ごの様	子②			-	配布プリントの行	复習			
	15	まとめ・	小テ	スト						全授業内配布					
	以」	上を下記	の観	点:	割合で評価す	ける。			回実施する。 京以上)・D(59	(3)定期試	験(筆記)を3	実施する。			
					言	語情幸	知的:	技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
		定	期試	験		0	0)				70%			
評価方法	L		トテス			0	0	-				10%			
	L	-	ノポー			<u> </u>	©) 				20%			
	H		表•作	<u> </u>											
	\vdash														
履修上の注意									I		1	1			

#.1 = A.		- علك ـــــــــــــــــــــــــــــــــــ	= √ -	∟ <i>দ⊦</i> -	TI 24										
科目名	1	報 技能 技能 意欲 ^{その他} ロ1示													
科目名(英)															
単位数		1単位	立		時間数		30時間		担当者		井本:	理美			
実施年度		2021年	度		実施時期	Я	後期		担当者実務網	圣験 病院	·デイケアにて作	業療法士として勤務			
対象学科・学年	ľ	乍業療法	学科	· 7	支間部 2年										
授業概要									学習する。ま	た、作業	療法士が後進を	育てる為に重要			
授業形式	講	義: ()	演	習: 〇	実習	7:	実	 技:	*	主たる方法:〇	その他:△			
	言語情報	知的 運動 技能 技能		その他					目標						
	0	0			作業療法士	の職業	美倫理と職能	団体	本としての意義	も と役割を	説明できる。				
学習目標	0	0			作業療法部	門の第	美務管理とチ	1	ュマネジメント	を説明で	きる。				
(到達目標)	0	0			作業療法に	おける	安全管理を	、医	療事故などの	事例を通	近して説明できる	0			
	0	0			インシデント	・アクシ	シデント報告	書の)内容と書きて	を説明で	できる。				
テキスト・教材 参考図書									版株式会社, 2 里・運営実践ガ _・		メジカルビュー社、	2018			
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示													
	1	コースガイダンス・作業療法の法律と定義 事前学習													
	2	コースカイダンス・作業療法の法律と定義 作業療法士の職能団体としての意義と役割 確認テスト(前回授業の復習) 事前学習													
	3	TF未派法工の戦能団体としての息義と役割													
	4	作業療法士の職業倫理と研究倫理 確認テスト(前回授業の復習) 事前学習 確認テスト(前回授業の復習)													
	5	作業療法	去部	門の	 人材育成に1	ついて					(前回授業の復習)				
	6	セルフマ	マネジ	ジメン	ト(ストレスマ	ネジメ	シト)とは				(前回授業の復習)				
	7	チームマ									(前回授業の復習)				
授業計画	-	作業療法	法部	門業	·	ト演習	<u>'(1)</u>			事前学習 確認テスト	(前事前学習				
					※					前回資料持	持参				
					クマネジメン						(前回授業の復習)				
					ン・1-222 J得る医療事						(前回授業の復習)				
					るリスクマネシ	-	(事例演習)			(前回授業の復習)				
					シデント報告						(前回授業の復習)				
					シデント報告					事前学習 確認テスト	(前回授業の復習)				
		まとめ			7 7 7 TKL					全授業配布	万資料持参				
	(1)抗 以上	└──── 受業の中 ニを下記(の観	点•害	引合で評価す	る。			を2回実施する 以上)・D(59,		期試験(筆記)を する。	実施する。			
	言語情報 知的技能 運動技能 態度・意欲 その他 評価割合														
			期試			0	0					70%			
評価方法			\テス 			0	0					20%			
		L	パー	-Ի		0	0					10%			
屋体上の注音					l .		L				l	1			

科目名	1	作業	療法	去評	価学I											
科目名(英)	Ir	ntroduc	tion t	ю ОТ	Assessmen	t I										
単位数		1単	位		時間数	ζ		30時間		担当者		老川」				
実施年度		2021:	年度		実施時	期		後期		担当者実務	経験 病	院に作業療法	士として勤務			
対象学科・学年	1	乍業療 法	去学科	4 夜												
授業概要											面接・観察、 面接・観察の袖		もの概要を学習す る。			
授業形式	講	義:	0	演	習: 〇	実	習:		実	 技:	※ 主	 ::る方法:O	その他:△			
	言語情報	知的 運動技能 技能		その他					I .	目標	<u> </u>					
	0				作業療法に	おける	評価の	O視点を記	说明で	できるようになん	る。					
学習目標		С	0		作業療法面接	評価で	があるCo	OPM•OSA	4-Ⅱ ē	使用し、作業上	の問題を聞き出	せるようになる。				
(到達目標)		С	0		作業療法観察	察評価	iである	SACIS•A	MPS	を用いて観察	視点を増やする	ことができる。				
	0	0			人の作業上の	問題が	「生じて	いる理由	を、人	.間作業モデル <i>の</i>)枠組みを使って	説明することが ⁻	できる。			
		0			各評価の名称	、対象	、目的、	、使用方法	を理	解することができ	5 8					
テキスト・教材 参考図書		2														
	回数															
	1	評価の意味と目的・・・作業療法評価とは何のために行うのか? まとめプリント/Classiを使用して復習しておくこと 面部について														
	2	評価の意味と目的・・・作業療法評価とは何のために行うのか? まとめプリント/Classiを使用して復習しておくこと 面説について まとめプリント/Classiを使用して復習しておくこと 観察について														
	3	面説について 観察について 対象者の作業上の問題を知るための評価①(COPM概要) まとめプリント/Classiを使用して復習しておくこと														
	_		観察について													
					一日をされるん	_0,0,	тіш	/(OOF WI	大心.	刀仏C供日/	ストの準備を行 COPMの評価額		受業資料を準備して			
	_	COPM									おくこと					
	6	対象者	の作詞	集上の	問題を知るた	<u>:</u> めの	評価②)(OSA概	:要)				復習しておくこと			
授業計画	7	対象者の)作業	上の問	題を知るための	り評価の	2(0s/	A実施方法	と演	習)	ストの準備を行	うこと	資料で復習して、小テ			
汉朱阳四	8	OSA評	価演習	3							OSAの評価演習 こと	習を行うため、 授	業資料を準備しておく			
	9	対象者	の作詞	業遂行	の質を知るた	<u>.</u> හග	評価(/	AMPS概	要)		まとめプリント/	Classiを使用して	復習しておくこと			
	10	対象者の)作業	遂行の	質を知るための	り評価	(AMPS	運動技能	項目と	と演習)	小テストを実施 ストの準備を行		資料で復習して、小テ			
	11	対象者の)作業	遂行の	質を知るための	の評価	(AMPS	処理技能	項目と	上演習)			復習しておくこと			
	12	対象者の	フコミュ	ニケー	 -ションと交流技	能を知	ロるため	の評価(A	ACIS根		まとめプリント/	Classiを使用して	復習しておくこと			
	13	対象者の	フコミュ	ニケー	 -ションと交流技	能を知	ロるため	の評価(<i>A</i>	ACIS‡	 技能項目)			資料で復習して、小テ			
					 -ションと交流技						ストの準備を行	-				
		授業全体			7 17 2 2 7 10 13	. 11. 6 7.1	H W/207	, 49 H I III ()	(010)5				成したレポートを用意			
	(1)抗 以上	 受業の□ ニを下記	中で小 この観	ヽテス !点・害	トを4回実施 割合で評価す 80点以上)・	ける。					<u>しておくこと</u> 点以下)とする					
					į	語情	報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
		5	定期記	式験												
評価方法			小テス	スト				0					40%			
				ポート	<u> </u>	0				0	0		60%			
		角	!表•	作品												
履修上の注意																

	_		_												
科目名	Tillia.	義肢的	学												
科目名(英)	P	Prostheti	cs												
単位数		1単位	立		時間数		30時間	担当者		安部	削敏				
実施年度		2021年	F度		実施時期	Ą	後期	担当者実務	経験	■業療法士とし	て病院勤務				
対象学科•学年	ť	乍業療法	学科	極	間部 2年			•							
授業概要	到	要な知識 習慣の多	や技 様化	術に	ついても提示 り	きする。カ		術である筋電	義手について	も学習を深め)作業療法に必 かる。近年、生活				
授業形式	講	義: (0	演 [:]	習: 0	実習:	実	技:	※ 主力	-る方法:○	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他			·	目標	<u> </u>						
	0	0			切断者のリル	ヽビリテ-	ーションにおけ	も る作業療法:	士の役割を理	解することが	できる				
学習目標	0	0					のソフトドレッ								
(到達目標)	0	0					てび適合検査(きる					
	0	0					び適合につい			<u>.</u>					
	0		<u>।</u>	¥ n+ v			作業療法の後		ることかでき る	<u> </u>					
テキスト・教材 参考図書							菌薬出版株式: OT学. 医歯薬		社						
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示 コースガイダンス 義肢学総論 振り返りシートで復習すること													
	1														
	2	切断のリハビリテーションとチームアプローチ振り返りシートで復習すること													
	3	切断のリハビリテーションとチームアプローチ 振り返りシートで復習すること 振り返りシートで復習すること ホリントで復習すること ホテスト①を実施します													
	4														
	5	義手の	分類						振り返りシートで	で復習すること					
	6	義手の	構造	と部	品				振り返りシートで						
100 Alle 2 1 000	7	能動義	手に	おけ	る作業療法				振り返りシートで						
授業計画	8	能動義	手に	おけ	る適合検査				振り返りシートで	で復習すること					
	9	筋電義:	手の	構造					振り返りシートで						
	10	筋電義-	手に	おけ	る作業療法				振り返りシートで						
	11	義手の	公的	支給	制度				振り返りシートで	で復習すること					
	12	上肢切	断に	おけ	 る作業療法σ	まとめ			振り返りシートで						
	13	下肢切	断に	関す	る基礎知識				振り返りシートで						
	14	下肢切	断の	作業	 療法				振り返りシートで	で復習すること					
	15	事例検	—— 討						振り返りシートで	で復習すること					
	以	上を下記	己の律	睍点·	割合で評価	する。	の中で小テスト 以上)・C(60点			00					
					言	語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合				
		定	期詞	大験		0	0				80%				
評価方法		/]	トテノ	ベト		0	0				20%				
								ı	1	1	1				

科目名	2	装具 字	学													
科目名(英)	C	rthotics														
単位数		1単位	立		時間数	女	30時間		担当者	栗木	康介(福岡朝	整形外科病院)				
実施年度		2021年	度		実施時	期	後期		担当者実務	経験 化	■業療法士とし	て病院勤務				
対象学科•学年	ŕ	乍業療法	学科	極	間部 2年			•								
授業概要	3	.各種装. .上肢疾	具の	目的 対す	と分類を知る る装具の適	ることがで 応と役割	できる。 、構造的特	徴に	こついて理解	を理解する。 する。 るようになる。						
授業形式	講	義:	0	演	習: 0	実習:		実担	支:	※ 主力	<u>-</u> る方法:○	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他		•	•		目標							
	0	0			装具療法に	こおける作	作業療法士	の役	割を理解す	ることができる	5					
学習目標	0	0							ことができる							
(到達目標)	0	0			スプリントを	製作する	ることができ	· . Ŧ	ェックアウト	もできるように	なる					
テキスト・教材 参考図書	加															
	回数				授業	∮項目•内]容				授業外学修	指示				
	1	コースガイダンス														
	2	装具学	装具学総論 授業内容に該当するテキスト、資料を復習する。													
	3	下肢装:	を共子や調整を担当する。													
	4	脳血管	下肢装具総論 授業内容に該当するテキスト、資料を復習する. 図血管障害における下肢装具 授業内容に該当するテキスト、資料を復習する.													
	5	体幹装:	具							授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	6	肩および	ブ肘	関節:	 装具					授業内容に該当	áするテキスト、貧	資料を復習する.				
	7	末梢神	経損	傷に	おけるスプ!	ノント療法	(総論)			授業内容に該当	áするテキスト、貧	資料を復習する.				
授業計画	8	末梢神	経損	傷に	おけるスプ!	ノント療法	②(各論)			授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	9	スプリン	小製	作実	習オリエン	テーション	,			授業内容に該当	áするテキスト、資	資料を復習する.				
	10	スプリン	小製	作実	習①(指ス)	プリント)				授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	_				習②(短対:		ノト)			授業内容に該当	áするテキスト、貧	資料を復習する.				
	<u> </u>	-			習③(短対:	-				授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	-				習④(カック					授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	-				習⑤(カック					授業内容に該当	áするテキスト、貧	資料を復習する.				
	-	事例検			10 (7) /	, ,,,,	<i></i>			授業内容に該当	áするテキスト、 資	資料を復習する.				
	(1)5 以上	上 定期試験 上を下記	i(筆 の観	点:	・実施する。 引合で評価で 80点以上)・		以上)・C(60	0点』	以上)•D(59;	 点以下)とする)					
					Ī	言語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
		定期記			E)	0	0					100%				
評価方法	L	L	ノポー 													
	\vdash	2 %	発表													
	-	光	表•作	FAA												
							1	1			I	ı				

科目名	ţ	地域化	乍業療	法学 I											
科目名(英)	С	ommunit	y Based	Occupation	al Ther	rapy I									
単位数		1単位	ኔ	時間数	Į	30時	間	担	旦当者		中山	仁			
実施年度		2021年	度	実施時	朝	後期		担当者	当実務	経験 作	業療法士とし	て病院で勤務			
対象学科•学年	1	作業療法:	学科 夜												
授業概要	:	人口減少 地域包括	〉と生産な 5ケアシス	ションについ 手齢人口減少 ステムと作業 ションに関わ	シ、高齢 療法士	令化率の」 この役割を	知る。		本社:	会の課題を知	1る。				
授業形式	講	義: (D 演	習: 0	実習	3 : O	実	技:	Δ	※ 主7	たる方法:〇	その他:△			
	言語情報	知的 運動 技能	態度 きの他						目標	<u> </u>					
	0	0	0	・地域リハヒ	ジリテー	-ションと作	業療法	去士の?	役割を	·理解する。					
学習目標	0	0	0	•生産年齢,	人口減	少、高齢化	上率上	昇等の	日本社	社会における	課題を理解す	「る。			
(到達目標)	0	0	0	•日本社会(の課題	に基づき、	地域包	包括ケ	アシス	テム構築の必	必要性を理解	する。			
	0	0	0	•地域包括											
	0	0	0	・地域リハヒ	ジリテー	-ションにま	いて作	作業療法	法士と	協業する職種	重の仕事内容	を理解する。			
テキスト・教材 参考図書		作業療法学全書 改訂第3版 第13巻 地域作業療法学 日本作業療法士協会 監修 太田睦美 編集 協同医書出版 2009 回数 授業項目・内容 授業外学修指示 1 地域リハビリテーションとは 講義内容を復習しノートを整理する。2回目の講義で													
	回数	数 授業項目・内容 授業外学修指示 講義内容を復習しノートを整理する。2回目の講義で													
	1	地域リハビリテーションとは 講義内容を復習しノートを整理する。2回目の講義													
	2	地域リハとリテーションとは													
	3	カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													
	4	ロ本社会の課題について デストを実施する(20点)。 地域リハビリテーションに関わる職種 - 作業療法士 レポート提出。 地域リハビリテーションに関わる職種 - 訪問看護師 レポート提出。													
	5	地域リハビリテーションに関わる職種-訪問看護師 レポート提出。													
	-									レポート提出。					
	6		_ • •	ーションに関				' —		レポート提出。					
授業計画	7		-	ーションに関			量祉士				:=n.について甘 +	- かたーしナ=四 ペイン			
	8	通所サ	一ビス施	設について	とその語	実際				く。		いなことを調べてお			
	9	通所サ	一ビス施	設について	とその語	実際				< 。		いかことを調べてお			
	10	通所サ	一ビス施	設について	とその	実際				通所サービスが く。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	いなことを調べてお			
	11	通所サ	一ビス施	設について	上その乳	実際				通所サービスが	記記についてレホ	ポート提出。			
	12	通所サ	一ビス施	:設について:	まとめ	と報告会				通所サービスが おく。	西設のレポートを	報告資料にまとめて			
	13	通所サ	一ビス施	:設について:	まとめ	と報告会				通所サービスが	西設のレポートを	報告資料にまとめて			
	14	ケアマス	ネジメント	について							トに活用できるサ	トービスをチェックして			
	15	ケアマス	ネジメント	について						1: 1.	トに活用できるサ	トービスをチェックして			
	成約		法:(1)/ 以」	トテストを実力 トを下記の街	点·割	合で評価	する。			^{おく。} 発表等を実 	施する。 (59点以下)。	とする。			
				1	語情報	報 知的	技能	運動	技能	態度•意欲	その他	評価割合			
		定	期試験												
評価方法		/]	トテスト		0	()			0		40%			
			・レポー	<u> </u>	0	_)			0		30%			
		発	表•作品		0)			0		30%			
履修上の注意	身	見学時の	服装は、	学則及び臨	床実習	骨の心得	に順す	[•] る。							

科目名	見学実習											
科目名(英)	Clinical tour training											
単位数		1単位		時間数		45時間		担当者		作業療法学科教員 臨床実習指導者		
実施年度	2021年度			実施時期		後期		旦当者実務網	圣験	作業療法士とし	て病院勤務	
対象学科・学年	作業	療法学	科 夜	間部 2年								
授業概要	見学実習は、臨床実習指導者の指導の下、作業療法士としての心構えと基礎知識や作業療法実践の思考過程を臨床の場で体験し、学習することである。											
授業形式	講義:		演	習: 5	実習:	0	実技	: 0	※ ∃	Eたる方法:○	その他:△	
学習目標(到達目標)	言語 知的 運動 態度 情報 技能 技能 意欲							目標				
	0		社会人・職業人としての態度を修得できる。									
	0		0	多職種連携における作業療法部門の役割と特色を理解でき、多職種の役割についても理解								
	0	0	0	多くの作業療法実践場面を見学し、その臨床思考過程を聞いて理解できる。								
	0		0	見字実省で得た知識や経験を他者と共有し、他者の経験から多様な視点、考え方を字ふことかできる。								
テキスト・教材 参考図書	1)見学実習ガイダンス											
授業計画	回数			授業項	授業項目·内容					授業外学修指示		
	1											
	2											
	3 ・見学実習事前セミナー: 2022年2月14日~2月19日(土) 											
	4 見学実習に必要な知識・技術について講義等を実施する。											
	5 見学宝翌·2022年2日21日~2日26日(十)											
	7 ・見学実習事後セミナー: 2022年2月28日~3月5日(土)											
	8 各施設で学んだことを共有するグループワークと実習内容の発表を実施する。											
	見学実習提出課題について担当教員よりフィードックを受ける。 9											
	12											
	13											
	14											
	15											
	実習成績報告書に基づく臨床実習教育指導者による採点と学校への提出物、実習後セミナーでの症例発表などを総合的に判断して100点満点で判定する。											
	成績評値	西基準	≛ltA(8	0点以上)•B(70	0点以」	L)•C(60	点以」	_)•D(59点	以下)とす	ం		
				言語	情報	知的技	能	運動技能	態度•意德	次 その他	評価割合	
評価方法	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	習課	題の遂			© \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			©		60%	
			出課題) (i)			0		20%	
			*************************************			<u> </u>			©		20%	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- ~									
									<u> </u>			
履修上の注意												